

てんどう

10.1

No. 154

社会福祉協議会だより



いきいきサロン音頭

作詞 かかし / 作曲 まつだ のぶお

① ハア—
今日はサロンだ 皆んなと逢える
心の 笑顔が ほらうれしいね
地域の 力の よりどころ
顔みりゃ心が 通い合う
となり どうしの たすけあい
みんな集まれ いきいきサロン
ソレ ア ソレソレソレ

② ハア—
今日は足腰 きたえる運動
むかしおぼえた この唄で
こころ 合わせて 唄おうか
みんなの元気が わいてくる
自分のからだを 大切に
みんな集まれ いきいきサロン
ソレ ア ソレソレソレ



共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち

いきいきサロン音頭できました♪

いきいきサロンは、町内会等の小地域でつどいの場をつくり、仲間づくりや健康づくりを進める活動で、現在市内57カ所のサロンが地域にあった自由な運営を行っています。

この度、本会のふれあいまちづくり講座に講師登録している「民謡と三味のかかし(松田野武央代表)」様が、「いきいきサロン音頭」を作詞・作曲してくださいました。楽しく覚えやすい歌ですので、演奏を聞いてみたい方、興味のある方は、本会までお問い合わせください。

- P.2 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動が始まります!
- P.3 男声合唱団ハミングバース『創立7周年謝恩コンサート』を開催
- P.4 地域包括支援センターのご案内
- P.5 「はつらつ介護予防教室」のお知らせ
- P.6 いきいき・ふれあい健康福祉まつり



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。



「支えあうココロ、未来へ。」 赤い羽根共同募金が始まります



illustration by 羽雪
© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net

赤い羽根共同募金には大きく分けると「一般募金」と「歳末たすけあい募金」があります。

「一般募金」は10月1日から3ヶ月間、「歳末たすけあい募金」は12月1日から1ヶ月間、両募金とも全国一斉に始まります。

「一般募金」「歳末たすけあい募金」とも、趣旨に賛同いただき、「一般募金」の募金目安額450円、「歳末たすけあい運動」の募金目安額300円の戸別募金にご協力くださるようお願いいたします。(募金目安額は、目標額を元に算出した額になりますが、あくまでも目安額です。強制的な割当て額ではありません。)

また今年度も「一般募金」の一環として法人募金、学校募金、職域募金等を実施いたします。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、共同募金会への寄付には、税法上の優遇措置があります。手続き等詳細については本会へお問合せください。

みんなでささえあう あったかい地域づくり

天童市支会目標額 **490万円**



「歳末たすけあい募金」は、地域住民やボランティア、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、**支援等を必要とする人たちが地域で安心して暮らせるよう**、住民の参加や理解を得て様々な福祉活動を展開します。

天童市民の皆さまから、寄せられる「歳末たすけあい募金」は、募金のご協力をいただいた各地域に住む**支援等を必要とする方々**（寝たきり高齢者、単身高齢者、在宅長期療養者等）に配分いたします。

また、本会へ直接ご協力いただいた篤志寄付金等は、**市内の福祉施設や社会福祉協議会の地域福祉事業に配分**いたします。

歳末たすけあい募金

町に愛を。胸に羽根を。

天童市支会目標額 **804万円**

一般募金

「赤い羽根共同募金」は、民間の社会福祉活動を盛んにするために、国民の助け合い運動として一九四七年（昭和二十二年）に誕生し、今年で六十八回目を迎える全国的な運動です。

本会では、天童市民の皆さまから寄せられる「**一般募金**」を**地域福祉事業**（子育て支援事業・各小中学校の福祉のこころ実践事業・ボランティア育成事業等）に活用させていただき、「**共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち**」を目指します。

天童市で集まった募金の約76%は、天童市で使われます

赤い羽根共同募金が応援した 「天童中央学童保育所」さんからお礼の手紙をいただきました

寄付者の方々への ありがとうメッセージ

この度は、配分金により、「脚折りたたみ式和机7台」を購入させていただくことができました。

前に使用していた和机は大変古くなり、時々、危険に感じることもありました。また、今年度は新1年生の入所が多く、和机の台数も増やすことが出来ました。安全で快適に生活することが出来ています。学童保育所の生活の中で欠かすことが出来ない「宿題の時間」や、「昼食・おやつ時間」などで大切に使用させていただきます。

本当にありがとうございました。



民間立学童保育所支援事業（和机7台配分）

社会福祉法人山形県共同募金会天童市支会

☎994-0013 天童市老野森2-6-3
天童市総合福祉センター内
tel 023-654-5156 fax 023-654-5166
E-mail: fukushi-tendo@viola.ocn.ne.jp



お知らせ

男声合唱団ハミングバース げんき・ながいき・たすけあい 創立7周年謝恩コンサート



男声合唱団ハミングバースは、今年で創立7周年を迎えました。みなさまに日頃の感謝をこめて謝恩コンサートを開催いたします。

一緒に楽しめるプログラムをご用意しておりますので、お誘い合わせの上、どうぞお越しください。

日時 平成26年11月1日(土) 13:30開演
場所 市総合福祉センター
入場 無料
友情出演 まいづるコーラス
問い合わせ 男声合唱団ハミングバース
代表 田中 (電話023-651-3554)

ご協力ありがとうございます

平成26年度
社会福祉法人天童市社会福祉協議会会費
平成26年9月12日現在

地域名	会員	集金額
天童南部	2,129	1,490,300
天童中部	2,994	2,095,800
天童北部	1,693	1,185,100
成生	1,185	829,500
蔵増	903	632,100
寺津	430	301,000
津山	952	666,400
田麦野	77	53,900
山口	896	627,200
高揃	1,001	700,700
長岡	1,537	1,075,900
干布	831	581,700
荒谷	547	382,900
合計	15,175世帯	10,622,500円

ご協力いただきました会費は「共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち」づくりのため、地域福祉事業に活用させていただきます。

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活できるために…

地域包括支援センターへご相談ください！

地域包括支援センターって？



介護や健康のこと

- 身体の機能に不安がある
- 今の健康を維持したい
- 介護保険を利用したい



など

さまざまな相談ごと

- 地域の一人暮らしの高齢者が心配
- 認知症高齢者の対応についてどうしたら良いか
- 退院後の生活に不安がある

など

権利を守ること

- 悪質な訪問販売の被害にあった
- 虐待にあっている人がいる
- 虐待をしてしまう
- 財産管理に自信がなくなったときは？

など

暮らしやすい地域のために

- 高齢者のみなさんが安心して地域で暮らせるよう、様々な関係機関やケアマネジャーと連携、協力できる体制づくりを行います。



認知症を理解しよう

認知症の高齢者は、自分が認知症であるという自覚がありません。自分が失敗したことを見せまいとして、かえって「おかしい行動」を起こしてしまうのです。

また、自分の衰え、他者の動揺や嫌悪に対して不安を感じているのかも知れません。

このように認知症の高齢者の心には、私たちも十分理解したり共感できる部分は残されています。

認知症サポーターって??

認知症サポーターは「なにか」特別なことをやる人ではありません。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることです。

地域や金融機関、商店などではたらく人の理解があれば、認知症の人が一人で買い物や食事に出かけることが可能になります。たとえ道に迷うなどしても安全に暮らせることができるでしょう。

日常生活に直接かかわる人々の理解と協力は、認知症の人の地域での生活の継続にとって大きな支えとなります。

認知症サポーター養成講座

当センターでは認知症サポーター養成講座の講師派遣をしております。

講座希望があれば地域包括支援センターへご相談ください。



地域包括支援センターへの相談方法



○お電話で（ご自宅訪問も可能です）

≫ 電話 023-658-8190

○地域包括支援センターにお越しいただいて

≫ 天童市総合福祉センター 1階 事務室内

※秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

平成26年度 天童市はつらっ介護予防教室

どなたでもお気軽にご参加ください!!



月 日	テ マ	内 容	講 師	定員	場 所	持 ち 物
10月28日(火) 13:30~15:30 (120分)	おカラダチェックと 食べ方のコツ	・飲み込めない体験 ・隠れ栄養失調チェック ・食べ方のコツ	一般社団法人ゆにしあ	50名	福祉センター 学習室	筆記用具
11月6日(木) 13:30~15:00 (90分)	口腔ケア	講話・実技	あきば歯科医院 秋場 克己 氏	50名	福祉センター 学習室	筆記用具
11月26日(水) 13:30~15:30 (120分)	ラフターヨガ	・大声で笑って介護予防	ラフターヨガ公認指導者 山口 考子 氏	50名	福祉センター 教養娯楽室	・動きやすい服装 ・飲みもの ・筆記用具
12月12日(金) 13:30~15:30 (120分)	成年後見制度	・成年後見制度について ・エンディングノート	特定非営利活動法人 やまがた市民後見サポ ートセンター	50名	福祉センター 視聴覚室	筆記用具
1月 (調整中)	ロコモーション トレーニング②-1	・体力測定(開眼片足立ち等) ・ロコトレ実技	スポーツクラブ天童 健康運動指導士 滝口 仁 氏	50名	調整中	・運動できる服装 ・内ズック ・筆記用具 ・タオル ・飲み物
3月 (調整中)	ロコモーション トレーニング②-2	・体力測定(開眼片足立ち等) ・ロコトレ実技	スポーツクラブ天童 健康運動指導士 滝口 仁 氏	50名	調整中	・運動できる服装 ・内ズック ・筆記用具 ・タオル ・飲み物

※受講料は無料です。各講座開催の3日前までにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ：地域包括支援センター

電話 023-658-8190 月曜～金曜 (8:30～17:15)

トピックス

蔵王高原で夏を満喫♪

「ま・まんくらぶ サマーレクリエーション」

7月21日、一人親家庭の「ま・まんくらぶ サマーレクリエーション」を上山市で開催しました。この活動は、市母子寡婦福祉連合会と本会が共催し、市内のライオンズクラブやロータリークラブ、青年会議所などからご協力いただいて、毎年開催しているものです。

子ども達は、山川牧場でペットボトルを使ってのバター作り体験をしたり、猿倉ゲレンデでニジマスの掴みどりやそりすべりなどを行いました。そしてお昼には、バーベキューと自分たちで捕まえたニジマスの塩焼きを堪能しました。当日はとても暑い日

でしたが、子ども達はボランティアで参加して下さった青年会議所の方と一緒に元気いっぱい遊びまわり、とても楽しい1日を過ごしました。



社会福祉協議会 避難者支援事業

夏野菜アレンジピザランチ会

を行いました!



7月の暑い太陽が降り注ぐ夏日に、天童市及び近隣市町村にて避難生活を送っていらっしゃる方を対象に夏野菜を使ったピザランチ会を開催しました。

ボランティアの方々の指導の下、参加された皆様は和気あいあいと楽しく、見た目も鮮やかな贅沢ピザを十数枚(!)焼き上げました。食事中も地元の話等に花を咲かせ、時間を惜しみながらお開きとなりました。

社会福祉協議会では今後も避難生活を送っている皆様楽しく、そしてゆったりと過ごせるような場を企画していきたいと思っております。随時お知らせ致しますので、是非ご参加ください!

いきいき・ふれあい健康福祉まつり2014福祉センター会場

●日時 10月11日(土) 9:00~13:00 (※文化祭展示は下記を参照)

●ところ 天童市総合福祉センター (天童中部小学校の南隣)



誰もが共に生き、共に支え合あう、明るく、やさしい福祉のまちづくりの契機とすることを目的に開催します。どなたでもご参加ください。



(福祉のまちづくり講演会) 「みんなが安心して暮らせる福祉のまちづくり」

11日 9:00~11:00 (開会式を含む) 1階 屋内運動広場

講師 東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科 教授 都築 光一氏

地域での住民同士のささえあい活動が重要視される中、来年度から国による新たな生活困窮者支援の仕組みがスタートしようとしています。この機会に「みんなが安心して暮らせる福祉のまちづくり」について、数多くの指導実勢をお持ちの講師の都築先生より、ご講演をいただきます。(会場内で手話通訳を行います。)



マッサージ体験コーナー

11日 10:00~12:00 2階 教養娯楽室

鍼灸マッサージ師が疲労回復法を指導。マッサージの無料体験もあります。(先着30名)

文化祭

9日・10日 9:00~16:00

11日 9:00~13:00

1階 ロビー、機能回復訓練室他

絵画や手芸、生花等、福祉センター利用団体や老人クラブ等の方の玄人肌の作品を展示。ぜひご来場ください。



芸能大会

11日 11:30~13:00 1階 屋内運動広場

舞踊・コーラス・ダンス他、福祉センター利用団体や身障協会の方の名人芸をどうぞ。



福祉団体・ボランティア紹介コーナー

11日 9:30~13:00 1階2階 ロビー他

福祉団体やボランティア活動を紹介します。



縁日広場

11日 9:30~13:00 1階 駐車場

鉢植え・木工・パン・お菓子・玉こんに等を「ひまわり園」「のぞみハウス」「もみじの里」「県リハビリセンター」「こんにやく道場」が販売します。

♪わが町のいきいきサロン No.44

いきいきサロン大清水



いきいきサロンは、高齢者等の健康維持や閉じこもり防止を目的に、市内各地域で取り組まれている活動です。いきいきサロン大清水 相田佐喜子様より、活動についてご寄稿いただきました。

いきいきサロン大清水の誕生は、今から約20年前、市の保健師を退いたTさんが、お年寄りを対象に、公民館で血圧を測定し、その数値を基に健康状態について助言したり、家族と連絡を取ったりする「体を考える会」を開いてくれたことが基になっています。毎月第4金曜日に行っていた活動が約7年間続き、Tさんの負担が大きくならないようにしようということで公民館長が中心となって会合を持ち、現在に至ったのです。

広報は、回覧板で呼びかけました。地区民みんなで知恵を出し合い、一堂に会してふれあいを持ち、仲間づくりをしながら、楽しく生き生きとした生活が送れるようにしようというねらいで、対象者は高齢者を中心として、町内の人ならだれでも参加できるようにしました。

これまでの活動内容は、○福祉バスでの入浴保養、○折り紙、焼き物、しめ飾りつくり、○花見、芋煮会、そば会食(この時は、うた、オカリナ、ハーモニカ、懐メロ、尺八などの演奏を聞いたり、歌ったりしました。)、○介護予防体操(10月から3月)などです。介護予防体操では、閉じこもり老人をなくすためにも、家庭内での対話、介護予防の知識を確かめながら、市役所の健康福祉課や社会福祉協議会の皆さま方のご指導ご助言をいただきながら、進めています。

一人でも多くの仲間が増えてくれることを願って、お互い支え合いながら、長く続けていきたいものです。

